

AKITA SATOYAMA TRAIN 秋田内陸線新観光列車 「笑^{えみ} EMI」登場！



●出発を記念し、テープカット



●試乗会にたくさんの方々に参加しました



●窓に面した展望シート（笑 EMIシート）



●笑列車の側面のロゴ



●音楽家向谷実さんは新列車の車内メロディを提供



●笑PR大使に就任した相場詩織さん



●観光列車アドバイザーの鉄道系ユーチューバーのスーツさん

式典が終わると、駅のホームで関係者によるテープカットが行われました。試乗会では、設計者であるデザイナーの川瀬和幸さんが新車両のさまざまな魅力について解説しました。また、鉄道系ユーチューバーのスーツさんや音楽家向谷実さんからは秋田内陸線の魅力や車内メロディについての話がありました。新観光列車が走り出すと、沿線では試走の様子を撮影しようとカメラを構える光景が見られました。新観光列車「笑 EMI」は2月1日から土日の急行列車として定期運行しています。

1月31日、秋田内陸線阿仁合駅で秋田内陸線新観光列車のお披露目会が行われました。阿仁合駅2階で行われた式典では、最初に吉田裕幸社長から「新観光列車の名称は「笑 EMI」。名前のとおり、乗った方の笑顔を作り出し、この沿線地域、秋田県に笑顔の連鎖を広げて行ければと思っています。いろいろな魅力が詰まった列車でありスマイルレールのコンセプト通りである。皆さんに親しんでほしい」などとあいさつしました。そして、虻川副市長からは「秋田内陸線は車両がカラフルで沿線住民からも好評である。今日、新たな観光列車として「笑 EMI」が誕生した。世界文化遺産へ推薦された伊勢堂岱遺跡、日本遺産申請中のマタギ文化、日本三大樹氷と言われる森吉山の樹氷とすべてこの沿線にある。これらを活かし、市としても更なる交流人口の拡大に取り組んでいきたい」などとあいさつしました。

きらっとヒカル 北秋田の企業 Vol.35

合資会社 晩梅

何をしている会社？

ル・デセール、チーズ饅頭「笑内」や誕生日ケーキなど和・洋菓子を製造販売しています。スタッフには女性が7名おり、活躍しております。お土産は、秋田駅、アトリオン、まるごと市場、秋田空港をはじめ、大館能代空港、道の駅ふたつい・たかのす・上小阿仁などでお求め頂けます。

会社のアピールポイントは？

1796年創業で常に地域密着を信念にお客様に喜んでもらえることに喜びを感じております。写真入りの誕生日ケーキなど、お客様のご要望に細かくお答え出来るよう努力してまいりますのでお気軽にご相談いただければと思います。



外観



店内はお菓子でいっぱいです

- 【会社概要】
- ◆所在地 北秋田市住吉町8-1
 - ◆主な事業 和洋菓子製造販売
 - ◆従業員数 14名
 - ◆電話番号 0186-62-1066



代表銘菓 ル・デセール

若手社員の声

和菓子やケーキに焼き菓子、たくさんの種類のお菓子があり、昔から親しまれる商品が私はとても大好きです。これからも多くの方々に愛されるお菓子を作り、この美味しさを伝えられたらと思います。



ゆきえ 工藤幸恵さん

北秋田市地域おこし協力隊 きたあきたの魅力発掘

雪不足に時間不足!?

協力隊3年目を迎えた、北秋田市地域おこし協力隊ユーチューバーこと、たかちゃんです。

今年は今雪が降らず、阿仁にある移住体験住宅の除雪も少なくてとても楽でした。雪不足という言葉は近年そう聞き覚えがありませんが、少なくともよかったことや悪かったこともあると思うと、四季が感じられるということはすごく贅沢なことだと気付かされました。昨年は家の前の除雪をしていけば、近所の誰かが必ず雪かきをしていて、そこから生まれるコミュニケーションも今年は片手で数えられる程でした。こういったコミュニケーションで人の温かさを感じられるのも、北秋田市の魅力だと思います。

さて、3月から協力隊の活動も3年目の最終年度となりました。1年目、2年目とあっという間に終わり、気付いたら最終年度の3年目を迎えてしまいました。当初の予定では、2年目で活動を締めくくる予定でしたが、僕の努力不足と時間不足で満足のいく活動内容にすることができませんでした。

今年も、1年目から行っている「たかちゃん放浪記」でこれまで以上に沢山の魅力を発信していく予定です。ぜひ、チェックしてください！



リフレッシュ学園の生徒と雪遊びで交流



吉田高之隊員